



# 岡だより

第56号

発行日 令和8年1月22日  
発行責任者 中川郁男  
人口 1481人  
(男 726人、女 755人)  
世帯数 615世帯 (1/1現在)

## 新年のご挨拶

岡自治会長 中川郁男



新年あけましておめでとうございます。

自治会員の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は自治会の諸活動にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は44年ぶりに滋賀県に於いて「国民スポーツ大会」が開催され、滋賀県選手団の活躍で天皇杯、皇后杯を獲得しました。又、「全国障害者スポーツ大会」においても滋賀県勢は多くのメダルを獲得し大活躍したことは記憶に新しいところです。

近年各地で大規模地震や自然災害が発生しています。いつも申し上げていますが、地震はいつ起こるかわかりません。大規模地震になると、自助・共助が重要な鍵になります。自助として食料・飲料水の備蓄など、共助として自治会や隣近所の助け合いが重要です。是非、避難訓練などに参加いただき、いざという時の行動を身に付けて頂きたいと思います。

すべての方が「安心・安全で住みよい町、住んで良かった」と思っていただけの町になるよう、自治会役員の方をはじめ寿会・子ども会などの各種団体の皆様のご協力をいただきながら諸活動を推進してまいります。

本年も引き続きご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

皆さまのご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 餅つき大会

12月7日(日)、恒例の餅つき大会が開催されました。自治会スタッフや子どもサポートなど約50人が支援し、ベテランの手返しに合わせ力自慢が餅をつき、餅切り器で切り、あんこ餅やきな粉餅に。また会館内ではおろし餅やぜんざいを作りました。

食器持参の家族連れ約200人が、好きな餅を会館内で食べ、また持ち帰りました。森中市長も来られ、会館内で餅を食べながら歓談されました。今年は12月をつきました。

私は、おもちつき大会に参加し、仕上げのお手伝いをしました。初めては、あんこを包むのが難しくて大変でしたが、だんだん慣れてくると、和菓子職人になつたみたいで楽しかったです。できたてのおもちは、ホカホカしてて、どれもすっごくおいしかったです。食べにきた人も「おいしい」と喜んでくれました。みんなが楽しめる、笑顔いっぱいの行事でした。地域の人と協力しておもち作りができ、とても良い経験になりました。

## 子ども特派員

高久誠人（6年生）



加藤ゆりあ（6年生）

1



## 避難訓練



11月8日（土）朝、震度5強の地震発生という想定で避難訓練が行われました。軽トラで避難を呼びかけ、班別に一時避難場所に集合し、最終避難所である立入が丘小学校に向いました。全員集合後、自治会長から挨拶と災害、避難に関する注意がありました。

その後、4つのグループに分かれ、グラドンに乗り震度5強、6強の地震を体験、また煙中訓練、応急処置訓練、初期消火訓練を交代で行いました。最後に北消防署から講評があり訓練を終えました。参加者は子供21名を含む101名でした。子供たちにはお菓子や図書カードが配られました。

1月11日（日）守山市消防出初式が守山市民ホール大ホールで開催されました。岡町より自治会三役、自衛消防隊、女性消防隊代表計13人が参加しました。式典において吉身分団長野哲平さんが守山市長より優良団員表彰を、岡女性消防隊が滋賀県消防協会湖南広域支部長より優良団体表彰を受賞しました。おめでとうございます。

## 守山市消防出初式

12月14日（日）9時よりホース格納箱点検を行いました。今回初めての試みとして、自衛消防隊と寿会との合同で行い、自衛消防隊9人、寿会8人が参加しました。3つのグループに分け、ホース格納箱に所定の用具（20mホース3本、筒先、連結管、開閉ハンドル）が揃っているかを確認しました。文字が消えている格納箱には磁石式のシールを貼りました。また消火栓を一箇所開けて内部の機能を学習しました。消火栓を一箇所開けて内点検後自治会館で結果の報告と討議を行いました。



恒例の年末夜警が12月27日から3日間夜9時から行われ、3日間合計で子どもたち29名、自治会役員など70名が参加しました。自治会館から北側と南側の2グループに分かれ、寒風の中「火の用心」の元気なかけ声と拍子木の音を響かせ、町内を巡回しました。

◆年末の夜警に参加して 奥村 圭（6年生）

子ども特派員

二日間、年末の夜警に参加しました。夜に「火の用心！」と声を出しながら町内を歩くのは、ちょっとドキドキしたけれど、町のみんなと一緒に楽しかったです。この冬は、日本各地で火事のニュースが多くだったので、寒かったけれど、火事を防ぐために頑張りました。みんなと一緒に声を合わせて歩けたのがうれしかったし、町の役に立っている感じもして、地域の一員になれた気がしました。

「ながらスマホ」は絶対にやめましょう！

自動車や自転車を運転中にスマートフォンを操作、注視することは大変危険です。

「瞬使うぐらいなら大丈夫」この慢心が事故につながります。例えば、時速60キロで走行中に2秒間スマートフォンを注視すると約30メートル、前を見ずに進行してしまいます。「スマートフォンは停車してから使う」を徹底しましょう。また、自転車はヘルメットを着用しましょう！

「飲酒運転の根絶！！」

新年を迎えて、皆さんお酒を飲む機会が増えているのではないかでしょか。飲酒した後に車に乗つていませんか。周囲にお酒を飲んで運転している人はいませんか。

車を運転する人はもちろん、職場や地域ぐるみで「飲酒運転をしない、させない環境」を作つていきましょう。飲酒運転をしている人の車に同乗することも絶対にやめましょう。

|| 本年も、よろしくお願いします ||

**守ろうマナー**

- ★★★ 犬の糞の後始末
- 飼い猫のしつけ
- ゴミ袋の名前記入
- ゴミ出し日と種別
- スプレー缶、ライター
- は使い切り自治会館へ

守山警察署  
077-583-0110

## 年末夜警

## 駅前交番だより

## ちびママお楽しみ会

子育て支援活動「ちびママ」では、お母さん方で、1月8日（月）に折り紙でツリー、サンタを作り、飾りました。

12月15日（月）一足早くXmas会を開きました。小さいお子さんは、サンタさんを見て、誰なのか？思いましたが、プレゼントをもらつてうれしそうでした。お母さん同志でお話してたのしい時間を過ごしました。（谷村記）

### お母さんの言葉

初めてのクリスマスで、初めてサンタさんにプレゼントを頂きました。嬉しそうに足をピヨコピヨコ動かしていました。手作りの折り紙の作品は家に飾つて、兄妹で楽しみたいです。（赤木さん）



## 花いっぱい運動（下期）

### 秋の花植え 冬を越えて春へ

子ども会会長 田中幾子

10月19日（土）、6年生が岡児童遊園と岡団地公園の花壇に花苗を植えました。

岡児童遊園ではナデシコとパンジーを交互に並べてボーダー状に植え、岡団地公園では一人ひとりが自分のスペースに思い思いの配置で植え付けました。

整然とした美しさの岡児童遊園と、個性豊かな配置の岡団地公園。それぞれに工夫が光り、色とりどりの苗が花壇を彩っています。これからの成長が楽しみです。近くを訪れた際は、6年生の思いがこもつた2つの花壇をぜひご覧ください。



## 自治会ボランティア活動

### 守山市GG大会

この度、自治会三役、自治会有志によりボランティア活動を行いました。

消えかかった「停止線」「トマレ」を塗り替え、カーブミラーもきれいに拭きました。「ごみ集積所の「ごみ分別は正しく」「資源ごみ持ち去り禁止」や「犬の糞の持ち帰り」「ポイ捨て禁止」などの啓発掲示も取り換えました。また新たに「もりびー 止まれ」「もりびー スピードおとせ」などを4箇所設置しました。

みんなで、安全できれいな住みよい町を作つていきましょう。



守山市「心と心をつなぐあいさつ運動」が11月4日、17日の登校時に行なわれました。自治会三役、民生委員、青少年育成事業部会員、少年補導委員が主要な通学路で登校する子供たちに元気に声をかけました。

### 守山市あいさつ運動

恒例の町内一斉清掃が11月24日（月）朝行われました。

側溝の蓋を開け、1年間たまつた土砂をあげるとともに、草取りやごみの清掃を行い、家の周りがすっかりきれいになりました。



### 町内一斉清掃



### 守山市GG大会

守山市GG大会が11月24日（月）、立入健康グラウンドゴルフ場で行われ、岡

町より2チーム12人が参加しました。皆さん健闘し、岡1チームは5位でした。



# 交流秋を歩こう会

恒例の「交流秋を歩こう会」が11月3日（月祝）、吉身中町ニコニコ会6人、岡寿会30人が参加して行われました。

当日はあいにくの雨模様で、岡自治会館での開催となりました。

ニコニコ会会长八木久子さんのオカリナ演奏の後、一緒にお弁当をいたい会と皆さん仲良く秋の一日を楽しみました。



## 立入が丘小学校除草奉仕

11月21日（金）午前9時30分より2時間、寿会会員19名で立入が丘小学校中庭の除草奉仕をしました。

昨年に続き伊藤校長から要請があり、社会福祉協会の「いきがいポント事業」の活動の一環として行いました。

生え茂った草を草刈機・鎌で刈り、相当量降り積もった落ち葉と合わせてかき集め、袋に詰めました。

全員汗びっしょりになつて作業し、見違えるように美しくなりました。なお、作業中は教務の河合先生にお世話をになりました。



# 社会福祉関係表彰

11月23日、守山市民ホールにおいて3人の方が表彰されました。おめでとうございます。

## 今江清子さん 自治振興表彰

多年にわたり民生委員・児童委員として活躍され、その功績が顕著である。

## 田口克子さん 自治振興表彰

穴見美枝さん 社会福祉功劳表彰

多年にわたり福祉協力員として活躍され、その功績が顕著である。



## 寿会お誕生会

寿会お誕生会が11月23日（日）33名の参加で開催されました。

会員で米寿の島田孝子さん、喜寿の中村公さん、岩井初枝さんを囲んで、お弁当をいただき、カラオケ、ビンゴゲームと秋の一日を楽しみました。



# 町民ニュース

## 私とボウリング

岸辺輝弥

私とボウリングとの出会いは、1966年、大学1年の時に彦根にボウリング場が出来た事がキッカケでした。テレビなどでボウリングの事が報道されていた事もあって、友達を誘つて投げに行つたものです。

翌年には、矢島純一、岩上太郎、安武民輔を始めとするプロボウラーの第一期生が誕生し、さらに1970年に中山律子プロが女子プロ第一号の公認パーソクトゲームを達成した事により一気にボウリングがブームとなり、3～5時間の待ち時間が出来ました。

競技ボウラーとなつたのは、1979年の第二次オイルショックの直後で、1973年に財団法人となつた「全国ボウリング協会（略称J.B.C.）の傘下団体である滋賀県ボウリング連盟に加入しました。当時の理事長の要請で、勤務先の先輩をまとめて実業団チームとして登録した結果、最初から連盟の実業団部長として役員の一翼を担い、1991年からは関西地区選出のJ.B.C.理事に、2008年に滋賀県ボウリング連盟副会長兼理事長、2012年からは会長兼理事長として連盟の運営にあたり、2018年からは会長として現在に至っています。ボウラー

としては並みの選手で、1996年に初めて実業団以外の大会に出場した全日本年齢別選手権大会で6位に入賞したのが最高でした。

競技者として投げるためには、所属する組織がしっかりと運営されなければなりません。しかし殆どの選手が投げるだけの人で、組織の運営を担える人はそうはいませんので、出来るものがするしかないと割り切って役員を続けてきました。その結果として、会長在任中に滋賀国スポーツを主管することが出来、ある種の満足感を得ることが出来ました。



## 行事予定（2月～3月）

3月	2月
評議員会	人権同和学習会
自治会総会	防災機器の取扱いについて
3役会議・会計監査	（7日）
（21日）	（7日）
（14日）	（14日）
（14日）	（8日）